

各 位

2026年 4 月20日

| | | | |
|------|------------------|---------------------|---------|
| 会社名 | r a k u m o 株式会社 | | |
| 代表者名 | 代表取締役社長グループCEO | 清水 孝治 | |
| | | (コード番号：4060 | 東証グロース) |
| 問合せ先 | 取締役CFO | 石曾根 健太 | |
| | | (TEL 050-1746-9891) | |

**rakumo とラクス、「rakumo ワークフロー」「楽楽精算」の販売における
戦略パートナーとしての連携を開始
～社内稟議から経費精算までのデジタル化を支援～**

rakumo株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長グループCEO：清水孝治、以下 rakumo）と株式会社ラクス（本社：東京都渋谷区、代表取締役 中村崇則、以下ラクス）は、本日、販売における連携を行う契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

これにより、rakumo が提供する社内申請・電子稟議システム「rakumo ワークフロー」をラクスが取次販売、ラクスが提供する経費精算システム「楽楽精算」をrakumoが取次または代理販売を実施できるようになりました。

両社で新規顧客・既存顧客に対して「rakumo ワークフロー」と「楽楽精算」を組み合わせ提供することで、社内稟議から経費精算までをデジタル化することが可能になり、企業のガバナンス強化と経理業務の生産性向上を支援します。



1. 背景と目的

rakumo は、Google Workspace や Microsoft 365 の機能を拡張するクラウド型グループウェア「rakumo」シリーズを提供し、現在2,600社、124万ライセンス以上の導入実績があります。これまで日本の組織構造に最適化したワークフローやカレンダー等を通じて、オフィスワークの利便性向上に努めてまいりましたが、お客様の多様なニーズに応えるべく、専門性の高いバックオフィス領域におけるサービスラインナップのさらなる拡充を目指しておりました。

一方、ラクスは「楽楽精算」をはじめとした、バックオフィス業務の生産性を高める強力なサービス群を擁し、中堅・中小企業（SMB/MMB）市場において高いシェアを獲得しています。

今回の販売提携は、両社の強みを活かした製品ラインナップを相互に提案・提供することで、お客様の業務課題に対してより幅広い選択肢を提供できるようになることを目的としています。

広範な社内稟議に対応する「rakumo ワークフロー」と、自動仕訳や高度なAI機能を備えた「楽楽精算」をあわせて提案できる体制を整えることで、経理部門のみならず企業全体の業務デジタル化を包括的に支援し、さらなる生産性の向上に寄与してまいります。

2. 「rakumo ワークフロー」の概要と主な特長

「rakumo ワークフロー」は、Google Workspace と密接に連携し、日本企業の組織形態に即した柔軟な承認プロセスを実現するクラウド型電子稟議システムです。直感的な操作性と、大規模組織の複雑な運用にも耐えうる高度な管理機能を備えています。

- プラットフォームとの一体運用による高い利便性
Google Workspace のユーザー・組織情報をそのまま活用できるため、導入時のデータ整備や日常のメンテナンスコストを大幅に削減します。使い慣れたプラットフォーム上で申請・承認が完結するため、ITリテラシーを問わず組織全体にスムーズに浸透します。
- 中・大規模組織の運用を支える高度な管理機能と拡張性
全社共通の管理だけでなく、部門や拠点単位での「管理者権限の割り当て（権限委譲）」が可能です。また、外部システムとの連携を可能にするAPIを提供しており、組織マスターの同期や他システムへのデータ出力など、エンタープライズ企業が求める柔軟なシステム拡張に対応します。
- 日本特有の複雑な承認フローへの柔軟な対応とガバナンス強化
条件分岐、合議、代理承認、多段承認など、日本企業特有の多角的な承認ルートをノンプログラミングで容易に設定できます。承認経路の可視化と確実な証跡管理により、意思決定の迅速化と内部統制（ガバナンス）の強化を同時に実現します。

3. 「楽楽精算」の概要と主な特長

「楽楽精算」は、国内クラウド型経費精算システム市場において、累計導入社数No.1※の実績を持つ、AI技術を搭載したクラウド型経費精算システムです。交通費・旅費・出張費などの経費処理において、申請から承認、精算までの一連の業務を一元管理できます。

- 入力・チェック工数を最小化する徹底した自動化機能
AI-OCRによる領収書の自動データ化や、交通系ICカードの履歴取り込み、AIエージェントによる入力の自動化など、手入力の手間とミスを排除します。また、社内規定に反する申請を自動でブロックする「申請ルール機能」を搭載。申請者によるセルフチェックを促し、効率化とデータの正確性を担保することで、承認者や経理担当者の目視確認・差し戻し工数を大幅に削減します。
- 既存の運用を変えない高いカスタマイズ性と柔軟性
項目の追加や画面レイアウト、承認フローの設定をプログラミングなしで自由に行えます。現在利用

しているExcelの申請書や独自の社内ルールをシステム上で再現しやすいため、導入に伴う社内の混乱を最小限に抑えたスムーズな移行が可能です。組織の成長や体制変更にも柔軟に対応できる拡張性を備えています。

- 法令遵守と経理業務のワンストップ完結

電子帳簿保存法やインボイス制度に対応しており、原本の保管コスト削減とペーパーレス化を強力に推進します。承認されたデータは、利用中の会計ソフトに合わせた形式で一括出力（自動仕訳）できるほか、銀行振込データの作成まで完結。申請から支払、会計処理に至るまでのガバナンス強化と業務短縮を両立します。

※デロイト トーマツ ミック経済研究所
「クラウド型経費精算システム市場の実態と展望」（ミックITレポート2025年1月号）より

以上

- rakumo株式会社について

法人名：rakumo株式会社（東証グロース：4060）

代表者：代表取締役社長グループCEO 清水 孝治

所在地：東京都千代田区麹町3-2 垣見麹町ビル6階

設立年月日：2004年12月17日

事業内容：企業向けグループウェア製品「rakumo」の開発・販売や「aloop」の開発・販売等

URL：<https://corporate.rakumo.com/>

【本リリースに関するお問合せ先】

rakumo 株式会社 IR 担当 E-Mail：rakumo-ir@rakumo.com